

定員
30名

受講料
1,000円

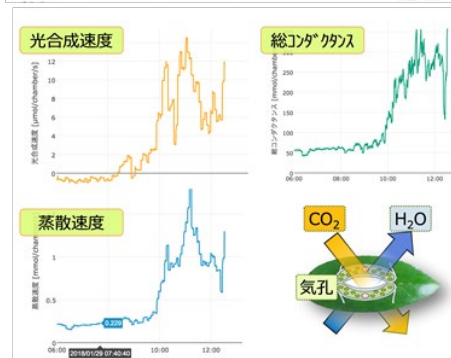
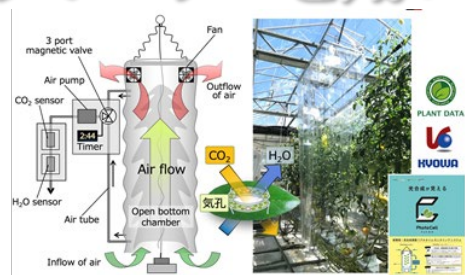
Bコース [実習]

リアルタイム光合成蒸散モニタリングシステムを用いた植物生体情報計測とデータ活用

オンライン開講

zoomを使用した**リアルタイム講義**で
どなたでも・どこでも **ライブ**で授業に参加できます！
※録画した物を後日オンデマンドで聴講可能(参加登録者限定・期間限定。申込期間内に受付された方のみ対応。)

【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会
【事務局】 愛媛大学先端農業R&Dセンター
【概要】 愛媛大学先端農業R&Dセンターでは、太陽光利用型植物工場の生産性向上を目的として、SPA(Speaking Plant Approach) 技術*を中心とした様々な研究・技術開発を行っています。本プログラムでは、「SPA技術を駆使した栽培管理・環境制御」を実践できる技術者の育成を行います。Bコースでは、少人数での講義と実習を通じて様々な計測技術を習得できます。
*SPA：各種センサを用いて植物生体情報を計測して生育状態を診断し、その診断結果に基づいて適切な栽培管理および環境制御を行うというものです。



解析対象期間の日積算日射量と日積算光合成量の変化



2025. **1/16** [木] **8:50~12:00**
(受付開始8:40~)

申込方法 締切：1/14(火)正午

講師	科目・内容
高山 弘太郎 (愛媛大学)	リアルタイム個体群光合成蒸散計測システムを用いることで、植物個体群の光合成や蒸散などを5分間隔で計測することができます。これまでにトマト、キュウリ、イチゴなど、幅広い品目を対象に栽培現場で計測が行われており、得られたデータは環境制御や栽培管理に活用されています。 本講義では、この計測システムの取り付けと使用方法を栽培現場からオンライン配信しながら説明するとともに、得られたデータの分析方法について講義します。
藤内 直道 (愛媛大学)	

・参加申込フォームより、お申し込みください。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付いたします。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡をいたします。
・オンデマンド配信ではGoogleのサービスを利用いたします。オンデマンド配信を希望される場合は申込み時にGoogleアカウントが必要となります。

参加申込みフォーム

<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyub/mpmailec/form.cgi>



zoomを初めてご利用になる方へ

ネットワーク環境によりzoomへ接続できない場合がございます。zoom公式サイトにて無料で接続テストがお試しいただけます。ご受講までに接続テスト(動作確認)をしていただく事を強くおすすめいたします。 <https://zoom.us/test>

《問い合わせ》

愛媛大学先端農業R&Dセンター 松山市樽味3-5-7 (089-946-9901)
事務担当：西原・間宮 E-mail:zinzai@agr.ehime-u.ac.jp